# ふるさとの話題

禁猟区に指定された坂田池の背後に小高くそびえている坂田城跡にまつわる悲恋物語りが今も里人に語り伝えられている。

生温かく湿気の多い夜であった。如意山、神通寺（現の霊通寺）の屋根の上に向って北の空から青白い火の玉がふわふわと音もなく現われると、時を同じくして南の空から同じような、しかし少し小さい火の玉が現われた。そしてこの二つの火の玉は、寺の茅葺屋根を中心にして、軽くからみ合い、たわむれるようにしていたが、やがて数刻の後に、それぞれ元の空に消えていった。きっと別れの時刻だったのであろう。

少さい南の空に消えた火の玉は坂田城の方向に飛んで行くのであった。

このような現象が再度ならず起きたので村人の噂をにぎわした。そして誰謂うとなく北の方から来るのは、芝山大台城の若殿の生霊だと言っていた。

（ひつそりと静まる悲恋塚に、香華を手向ける里の娘達）

た大台城の若殿という人は、暑からす絶好の一日和の一日、淡い花曇りの、しっとりとした良い日だった。

大台城下、金光寺前に、美二才の幸は長くは続かなかった。或る水無月の宵「今宵も

これも麗利女、名に聞く、清姫の現実の姿なのであった、芳き将に十七才の春であった。

この有様を、高台の所見室坂田城士の為に、あたら二十二才の信孝の命は消え去った。此の悲報を耳にした、清姫の悲嘆やる方なく、遂に城内二の丸附近の深い堀に自らの命を投じて果てたのは、信孝の暗殺されて後数日と経たない夜のことであった――

そのことあってから間もなく、夜ともなると、神通寺院内の空低く、幽魂の呼び遣い音が坂田郷の人々の噂となり誰言ふともなく神寺は霊通寺と呼ぶようになり、坂田城主も二人の悲恋をあわれみ、二の丸の庭に二人の遺体を共に埋葬してその霊を慰めたのであった。それが今に残る姫塚で、里人は今尚その塚に詣で二人の霊を慰めているという。（本稿は坂田池畔、故増子喜治郎氏遺稿〈坂田城姫塚縁起〉から御遺族の好意で取材）

慕わしい清姫に――といつもの如く、薄闇の山道を町原の坂に差しかかった時、待ちかまえていたように走りよった美人の信孝の命は消え去った。

両人が初めて知った恋文を達筆な美文にめんめんと認め、天正十五年春弥生、桜花爛漫も咲きほこる大台城下金光寺の腹臣からの恋文を目にした瞬間、清姫は顔を紅に染めて、信孝の居るであろう窓辺を見上げ一族は揃っての参拝と観桜を兼ねて初めての来山の日であった。

雛にも珍しい美男美女の一組は、信孝と清姫の逢びきは、おぼろ夜の坂田城の木陰に、岩かげに、綿々たる蜜語と抱擁、そんな逢瀬が重ねられて行った。が、その事実を知った清姫の父親は烈火の如く怒って「直ちに切って捨てろ」と家来に厳命した。

其後父の怒りを知った姫は心許せる家臣に手紙を託し、神通寺（今の霊通寺）境内での逢瀬が又つづいた。しかし

# 貴方はねらわれている

一寸と家を留守にする貴方、昼間の疲れでつい戸締りを忘れた貴方、家のまわりを雑然として、リヤカー等を外に出したままにしてある貴方、安直な同情心を持つ貴方。

「貴方はねらわれています」

行商のふりをして訪れ、留守と分ると空巣に早変りします。戸締りの油断は泥棒の格好の働き口悪くすると居直り強盗にもなります。家のまわりは何時もキチンと片付けてリヤカー鍬鎌類も物置等に入れ出来れば外灯をつけておきましょう。明るくキチンとしているとコソ泥も仲々入れないものです。押売りには決してスキを見せてはいけません。近所と打合せ有線等ですぐけいさつに連らくする様に心がけ仮にも〝気の毒〟等という様子を見せてはいけません。又行商人等から物を買う場合財布の有場所等は決して分らないようにして下さい。

何にしましても、変な様子の人物が立ちまわったら、直ちに有線放送を通じて警察に連らくして下さい。呼出しが遅いようでしたら緊急信号で呼んで有線の交換員に直接お話し下さっても結構です。

# 水鳥を研究する横中よい子のグループ

最近中学生の非行云々の噂があり、父兄の頭を悩ませているが、此処にお知らせする少年達は禁猟区坂田池の水鳥を愛し、その生態の研究に励んでいるグループである。

この少年達は昭和三十七年禁猟区に指定されたことを機会に、高知尾、三木両教諭の指導で始められ、今年で足かけ三年になる。霜氷る厳寒の暗暁に、寒風吹きすさぶ夕べ、暗に、望遠鏡を手に、水温計、湿度計、寒暖計と気候の変化に伴なう鳥の数の変化や種類の移動等のデーターを作表が続けられ、此の程その貴重なデーターの一部を発表したがそれによると鴨の飛来する数は水温二度から五度前後の十二月中旬から一月中旬に掛けて最高の三千羽台を記録している。少年達の観測は自分達の研究の効果を期することもあるが、「鳥を驚かすまい」と注意を怠らない少年達は此の少年達の姿を見分けて、余り遠くまでは逃げない様になって来た。

坂田池周辺約十ヘクタールの一帯は烈しい経済援助もあり、再び気を取り直して、研究は続けられる。バードウイークと呼び声だけは一週間に終る大人達の社会に、この少年達は黙々として水鳥達を愛し、研究と取組んでいる。此の姿を伸し育てる時、必らず横芝に明るい少年の町が出来ると思う、心ない一部の人達にうたえた某新聞の「だれが鳥はあまりにも心ない…カモを殺さないで…」と少年の訴え……として千葉版トップ記事として取りあげて、世の大人達の反省を促している。

写真上は　心ない大人達にうたえた某新聞の一部

写真下は　熱心に野鳥を研究する良い子たち

# 今年の住民検診は七月中旬から約十ケ所で

国賓病といわれた結核。…そこで町では昨年に引きつづき今年は七月の中旬を期してもっと回数を増やしてもらいたい」との声もあったので今年は十ケ所位の会場を予定しているので「全町皆検診」を実現に研究資料の温度計や百葉箱を目茶目茶にされたこともあったが、先生方の慰めや、町当局の暖かい経済援助も効果を増し、バードウイークと呼び声だけは一週間に終る大人達の社会に、この少年達は黙々として水鳥達を愛し、研究と取組んでいる。此の姿を伸し育てる時、必らず横芝に明るい少年の町が出来ると思う、心ない一部の人達にうたえた某新聞の「だれが鳥はあまりにも心ない…カモを殺さないで…」と少年の訴え……として千葉版トップ記事として取りあげて、世の大人達の反省を促している。

# 水稲乾田直播栽培試験

## ＝北清水　斉藤仁一氏宅で農事研究会共同研究＝

農事研究会では数年来水稲直播栽培を続けているが本年度も七十アールの試験田を経営している、研究会員の発表によれば、植付の手間が省けることが第一であり、収穫も約一割増収は見込めるとのことである。この試験水田の責任者斉藤さんは、「私が直播を考えついたのは土地改良の後田が砂土で、移植栽培の難しさから、直播の研究に踏切ったのです。はじめは失敗を覚悟で六アール程を試みましたところ反当七俵の収穫を見ました、同じ条件の他の移植法式の田では反当確か四俵位だったと気憶しております。其後、直播の方法も進み普及員の諸先生の指導もあり昨年度は五十アールを作付けして反当九俵余りの収穫をあげております。今年は七十アールを直播栽培とする予定ですが私の近くにも十アール程試作された方があります、五月下旬頃一時欠株が出来て心配になりましたが、分けつすれば又同じになり安心させてくれます。」と語っていました。

三ちゃん農業といわれ、農村地帯の人手不足をかこつ折柄、農事研究会員の農事改良に邁進精励の姿こそ大横芝建設の礎と推賞するのは筆者ばかりではないものと確信する。

# あぶない！農薬使用にはこんな注意

最近農薬の普及に伴ない毎年その被害が続出している。幸なことに横芝町には、今まで大した事故も起きてはいないが、更に次の事柄に注意し事故の絶滅を期したいものである。

### ◇PCP除草剤の使用について

イ、漏水のはげしい水田での使用は避ける。

ロ、散布した水田の水は、少くとも十日位は排水しないこと、雨が降った場合は更に排水期間をのばすこと、従って大雨予報等の出た場合は、なるべくその時期を避けること。

ハ、養漁場、魚貝類生息の沼や河川等の附近では特に薬物の浸透の防止に努めること。

### ◇特定毒物（パラチオン・ベストックス3・テップ・フツソール等の使用について

イ、本剤を購入する場合は、農業団体（法、又は県で指定した特定毒物使用者）の責任者が直接購入するか又はその責任者の発行する証明書によって購入すること。

ロ、本剤は個人で所持することはせず、又防除作業は必らず県の指定を受けた指導員の指導によって行うこと。

ハ、散布後あまった薬剤は、その日だたちに指定の保管場所に返納し、各自が私家へは絶対に持ち帰らないこと。

ニ、誤って薬剤をこぼした時は、ボロ布、鋸屑、灰、土等に吸い取らせ掃き集めて土中深くく埋め、掃いた後に石灰、木灰等のアルカリ性物質を撒き、その上から水を打ち数時間後に水洗いをすること。

### ◎共通的注意事項

(イ)、撒布後は指導員の指示を受け薬種により、白又は赤の旗等を立てて一般に標示すること。

(ロ)、薬品を使用する時は必らずゴム手袋、ビニール衣等を用い直接薬品が肌に付着しないようにすること。

(ハ)、薬品と弁当包等の食品類を一緒に包んだりしないこと。

(ニ)、何時も風上で作業を行い、薬品が風下に流れるようにすること。

(ホ)、薬剤は定められた場所に確実に保管し、鍵をかけて毒物保管の表示を行うこと。

(ヘ)容器のレッテルが汚れたりはがれたりした場合は必らず新らしく薬品名を標示しておくこと。

(ト)、容器は倒れてもこぼれないように栓をしておくこと。

(チ)、子供の手の届く場所や、食物と混同する場所には絶対おかないこと。

(リ)、使用後は良く体を洗うこと。

### ◇応急手当

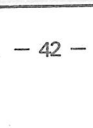
(イ)、誤って薬品が口に入ったときは、濃食塩水、辛子等を沢山飲み込ませて吐き出させ直ちに医師の診断を受けること。

(ロ)、誤って薬品が体についたときは、水で極力洗い、ついで石鹸液で洗い、更にアンモニア水の濃厚なもので洗い流すこと。

(ハ)、其他中毒症状が見えたら（頭痛、めまい、胸苦しさ、脈が多くなる、汗が出やすい、吐気を催す、下痢や腹痛を訴える等）直ちに安静にさせて医師の診断を受けること。

以上いろいろ掲げて見ましたが、要は、農薬は毒物なので取扱いには、慎重の上にも慎重を期して、使用時には普及員、農業団体役職員等と相談しその指導によることが大切だということを申上げたいのである。

# 保育所と幼稚園



さいきんはわが国でも赤ちゃんのころからの育て方は、成長してからの人間の能力に大きな影響があるということを重要な問題としてとりあげられています。そのため、赤ちゃんや幼児をあずける保育所や幼児園が人つくりの場として注目を集めるようになりました。

保育所は、両親が働いているために子どもを家庭で十分育てることができないといった場合や、家族の中に長い病人がいるような時に、この「保育に欠ける児童」を日中あずかって、両親にかわり面倒をみる所です。そして幼稚園は学校教育法に基ずいて集団的な教育の出来る年令、つまり三才以上のこどもを対象として入っているもので、赤ちゃんから育てる保育所とは、目的もはたらきも違うのです。（因みに横芝町には幼稚園はなく、各保育所はすべて前者に属しますので保育者は役場に相談されるようおすすめいたします。）